

【教材・教具名】 デジタル数字ビンゴ、デジタル時計板	【教科・領域】 算数
<p>【教材の使用材料】 (デジタル数字ビンゴ)</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル数字フォントで書かれたビンゴカード デジタル数字フォントの数字カード (0~60) <p>(デジタル時計板)</p> <ul style="list-style-type: none"> 段ボール カードリング デジタル数字フォントの数字カード 	
<p>【ねらい】</p> <p>(デジタル数字ビンゴ)</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル数字に慣れる。 楽しみながらデジタル数字を読む。 <p>(デジタル時計板)</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル時計を操作して、指示された時間を作る。 提示された時刻を読む。 	
<p>○使用方法</p> <p>(デジタル数字ビンゴ)</p> <ol style="list-style-type: none"> デジタル数字フォントで書かれた数字カードを引く。 引いた数字を読む。 数字カードを同じ数字を探して○をつける。 ビンゴになった列を囲む。 <p>(デジタル時計板)</p> <ol style="list-style-type: none"> 教師と同じ時刻を作り、その時刻を読む。 指示された時刻を自分で操作して作る。 <p>○工夫した所</p> <p>(デジタル数字ビンゴ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビンゴという楽しい活動の中で自然と数字を読みたくなるよう配慮した。 0~9の数字は、デジタル時計で出てくる00~09とした。 引いた数字カードの上下が分かるよう、赤いラインを入れた。 <p>(デジタル時計板)</p> <ul style="list-style-type: none"> 位を意識できるように、10の位と1の位の数字を分けた。 飽きないように、数字カードを操作する活動ができるようにした。 学習の初めは、「:」を使用せずに「13じ05ふん」などと示し、デジタル数字に慣れてからデジタル時計の表示の「13:05」と示すようにした。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通の数字ではなく、デジタル時計を読むには、デジタル数字フォントに慣れる必要があり、意図的に学習に取り入れるとよい。 実際のデジタル時計を読める児童が出てきたり、家庭でもデジタル時計を読もうとする姿が見られたりするようになった。 	

